



島中だより

【今年度の重点目標】
新しい社会を
創り出す
能力や態度の育成

令和7年12月24日 第9号

学校ホームページも随時更新中!



今年1年 全力を尽くした皆さんへ

校長 梶原 大

12月24日(水)、終業式を迎え、長かった2学期が幕を閉じました。生徒の皆さん、通知表を手にしてどんな思いを抱いたでしょうか?結果に一喜一憂する気持ちもあるでしょう。しかし、何よりも、この長い学期を乗り越えた誇りと自信に満ちていることと思います。そうです、皆さんは本当に頑張りました。

学校祭や様々な行事、部活動等の放課後の活動、そして毎日の授業——その一つひとつに、皆さんの挑戦と成長がありました。うまくいかないこともあったでしょう。でも、その度に仲間と支え合い、前に進む姿を見て、私は何度も胸が熱くなりました。皆さんが積み重ねた時間は、決して消えることのない宝物になるはずです。

私は、いつも皆さんに二つのことをお願いしてきました。「全力を尽くせ!」と「自分を大切に」です。この二つは、どちらが欠けてもいけません。全力を尽くすことは、自分の可能性を広げることです。結果がどうであれ、全力で取り組んだ経験は必ずあなたを強くします。しかし、頑張りすぎて心や体を壊してしまつては意味がありません。だからこそ、自分を大切にすることが必要なのです。休むこと、助けを求めること、笑顔でいること——それも立派な努力です。どうか、この二つを忘れないでください。

冬休みは、心と体を休める大切な時間です。しかし、休みは「次の挑戦への準備期間」でもあります。生活のリズムを整え、読書や家庭学習、普段できない活動等に取り組みながら、自分の未来を思い描いてください。北海道の冬は厳しく、吹雪や凍結など危険も伴いますが、ウィンタースポーツに親しむことができますので、どうか安全に気をつけ、ご家族とあたたかな時間を過ごしてほしいです。

そして、1月15日(木)に3学期の始業式を迎えます。登校日数は1・2年生が46日間、3年生が40日間——短い学期ですが、ここには大きな意味があります。

3年生はいよいよ中学校生活の集大成で、進路の目標実現に向かって突き進む最後の時間です。仲間と過ごす一日一日も、どうか大切にしてください。迷うこともあるでしょう。でも、最後までやり抜く勇気を持ってください。努力は必ずあなたがたを守ってくれます。

1・2年生の皆さん、次の学年への準備をしっかりと進めてほしいです。今の努力が、未来の自分をつくりまします。小さな目標でも構いません。「昨日より今日、今日より明日、少しだけ前へ」。その積み重ねが、未来を変えてくれます。

「一年の計は元旦にあり」。新しい年は、新しい自分をつくるチャンスです。皆さんの努力を、私たち先生方は全力で応援します。どうか、自分を信じてください。仲間を信じてください。そして、未来を信じて2026年も突き進んでください。

最後に、保護者の皆様へ。2学期も本校の教育活動に温かなご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。どうぞご家族で穏やかな年末年始をお過ごしください。そして、新しい年が皆様にとって希望に満ちたものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。

SOS教室 ～自分で自分を助けることを知る授業～

11/25(火)に、本校スクールカウンセラーの加藤高一郎さんを講師に特別授業を行いました。加藤さんがこれまでに携わってきたヤングケアラー支援の経験をもとに、困りごとを誰かにしゃべったり、誰かの話を聴いてあげたりすることがいかに大切かを話していただきました。助けを求めることは、大人でも決して容易なことではなく、当然生徒にとっても同じことが言えます。今回の授業を通して、生徒は、自分や友達が困ったとき、苦しんでいるときにSOSを出すことが大切であることを深く理解することができたのではないかと思います。



ユーモアを交えながら、リラックスした雰囲気での講話でした。これからもお気軽に声をかけてくださいね。

芸術鑑賞 ～「和心ブラザーズ」の熱い演奏に大盛り上がり！～

11/27(木)、和楽器ユニット「和心ブラザーズ」を中学校にお招きして芸術鑑賞会を行いました。津軽三味線と和太鼓に加え、フルートやキーボードも取り入れた演奏には、和楽器ならではの日本の楽曲はもちろん、J-POPなどの現代曲まで幅広く楽しませていただきました。演奏中には手拍子や掛け声で生徒が参加できる場面も多く、島中生らしいノリの良さで会場は大いに盛り上がりました。出演者の方々からも「こんなに熱心に聴いてくれるなんて嬉しい」とのお言葉をいただき、心温まるコンサートとなりました。

手拍子で演奏に参加している2年生。学年ごとにやってみましたが、どの学年も上手で、出演者の方からお褒めの言葉もありましたね。



途中休憩の時間には、楽器に触れてみる事ができました。どの楽器のコーナーも大賑わいでした。



急遽、笠島先生(本校教諭)のアルトサクソスを加えてのスペシャルセッションも。

「島牧の福祉」を探究 ～2年生総合的な学習～

12/16(火)、2年生が、村で展開されている福祉の仕事を知るための調査活動に出かけました。役場福祉課の高山さんの案内で「総合福祉医療センター」と「潮の音」の2つの施設を見学しました。生徒たちは、各施設でどのような福祉の仕事が行われているのか、また利用者の方々がどのようにサービスを受けているのかを、直接自分の目で確かめることができました。見学後には、役場福祉課の石井さんから詳しい説明を受け、学んだ内容を整理しながら理解を深めました。今後は今回の調査をもとに、さらに福祉という仕事について考えを深めていきます。



石井さんには詳しい資料の準備もいただき、ありがとうございました！

冬季休業について ～見守りをお願いします～

明日12/25(木)より、21日間の冬季休業に入ります。学校では、この冬季休業が生徒たちにとって有意義な期間となるよう、生活習慣や安全について指導をしてきました。ご家庭や地域の皆様にも、引き続き、生徒たちを温かく見守り、声掛けをいただけますと幸いです。もし、お子様に悩みや心配な様子があれば学校へご相談ください。(各種相談ダイヤル等の相談窓口もあります。右の2次元コードからご利用いただけます。)



主な相談窓口 道教委
(相談ダイヤル等)「おなやみポスト」

島牧中学校 電話 0136-76-7024 平日 8:10 から 16:40 まで対応可能です。

土曜、日曜、祝祭日および学校閉庁日(12/29～1/5)の緊急連絡は、島牧村教育委員会 電話 0136-75-6273 へご連絡ください。